

朝倉市立立石小学校父母教師会

〒838-0064 朝倉市頓田380-1

TEL 0946-22-2463

1 会員数及び会費 (平成19年5月1日現在)

区分	P会員	T会員	計
会員数	521名	35名	556名
一人あたりの年会費	3600円	3600円	

2 収支決算 (平成18年度)

(単位:円)

収入の部	前年度繰越金 年会費	329,725 1,983,300	雑収入 計	305 2,313,330
支出の部	費目	支出額	摘要(主な使途)	
	運営費	567,028	県P新聞他負担金、奨励費、消耗品費他	
	活動費	1,107,373	各委員会活動費(7委員会)	
	その他	313,280	研究補助費、地方分会活動費、役員選考会費他	
	繰越金	325,649		
	計	2,313,330		

3 設けられている会則、運営規則、会計規則等

会則などの名称	制定・改正年月日	要旨
朝倉市立立石小学校父母教師会規約	昭和59年4月1日 平成10年度 平成14年4月26日 平成10年4月1日	施行 一部改正 一部改正 施行
朝倉市立立石小学校父母教師会慶弔慰規		

4 発足から今日までのあゆみ

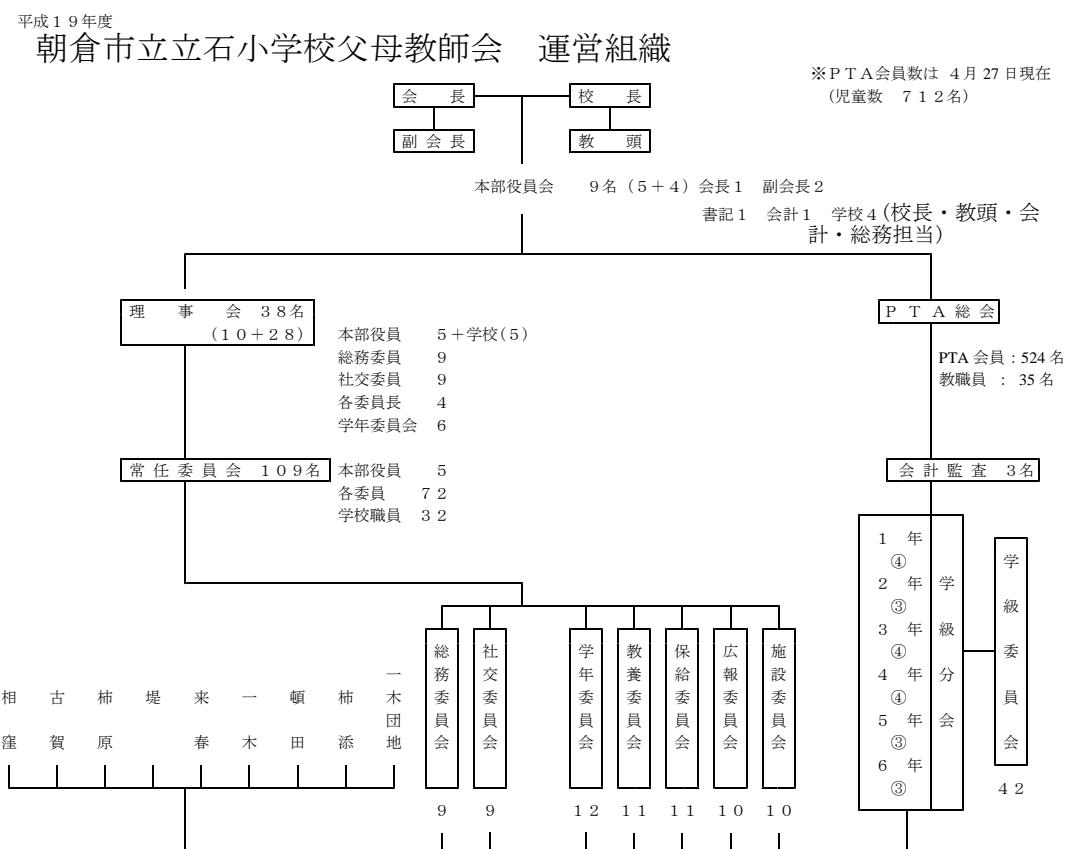
年・月	PTAの沿革(活動のトピックのみ記載)
明治 9年	石の橋小学校として開校
昭和 23年	立石小学校父母教師会発足
昭和 52年	創立100周年記念式典・記念事業挙行(百年史碑建設)
平成 6年	甘木市小学校PTA連合会研究発表会を開催
平成 7年	福岡県PTA連合会より表彰
"	北筑後地区PTA連合会指導者研修会分科会発表
平成 15年	甘木市小学校PTA連合会研究発表会を開催
平成 16年	福岡県PTA連合会より表彰
平成 19年11月	優良PTA文部科学大臣表彰受賞

5 地域の概要

本校区は、朝倉市西部に位置し、校区の東西を386号線やバイパス線が通る。また、高速道路の甘木ICに近く、近年、公共施設やスーパー等が相次いで進出し活気を呈している。また、農業の変化により農地の宅地化が進み、個人住宅やアパート、一戸建て賃貸住宅が急増し、農家・住宅・商店・工場等が混在となって都市化が進んでおり、世帯数、人口ともに増加傾向にある。年齢別人口としては30～34歳が最も多く、その次に50～59歳が多くなっており、小学生児童をもつ保護者とその祖父母世代が多いことに校区の特徴が見られる。そのため、校区住民の教育的関心は高く、学校教育に対する期待が大きい。

6 組織運営の状況

組織は、本部役員会と常任理事会（総務・社会交流・学年・教養・広報・保健給食・施設）を設置し、役割分担を行って計画的に活動すると共に、本部役員と常任委員会代表で構成する理事会を定期的に開催し、連携の取れた有機的な組織運営を図っている。



7 広報活動の状況

広報委員会より立石小学校 PTA 広報誌『愛育新聞』を年3号（各学期1号）発行している。内容は、学校行事等における子ども達の様子を写真や作文で紹介したり、リサイクル活動などの PTA 活動の報告をしたりと、毎回委員を中心に工夫して構成している。新聞は校区の全家庭に配布しているため、学校教育への理解や協力を深めることができる。

でき、学校と家庭、地域とのかけ橋的役割を担っている。

8 学校教育の理解及び家庭教育に関する学習活動の状況

学校と家庭と地域で子供を育てるという視点に立ち、学校の教育方針をよく理解し全面的に協力している。運動会の準備や愛校作業など総務委員会や施設委員会の協力により活動している。また、PTAバザーでは、保護者はもちろん地域の方々の応援協力も多くみられる。学級懇談会や各学年の行事では、学校教育を推進する立場で協力体制を整えてきた。また、学校図書館の冷房設備も地域育成会と協力して設置するという財政的な支援も積極的に行っている。家庭教育学級は、年3回の会議を開き、子育て講演会を開催してきた。人権週間には、人権にかかる学習参観の後、学級分会でともに人権週間の意義を確認しあってきている。

9 成人教育に関する諸活動の状況

毎年、夏休み前に、保健給食委員会による救命救急講習会、心肺蘇生法及びAEDを用いた講習会を朝倉市消防署のみなさんにおいて頂き実施している。

また、栄養教諭の指導の元で、手作りおやつづくりの実習や食育学習会を開催し、教養を高めている。、

10 児童の学校外生活の指導に関する活動状況

社交委員会を中心に、児童の登校時に朝の超えかけ（あいさつ及び安全指導）を実施している。また、総務委員会と連携して危険箇所を調べ、危険防止看板を作成し設置している。また、地域の防犯パトロール隊と協力して、登下校の安全確保に努めている。また、不審者や児童の非行防止として各PTA役員理事のみなさんに防犯ステッカーを車につけてもらい、校区を回ってもらっている。

11 地域の教育環境の整備に関する活動

立石公民館を中心に、子供の居場所づくりを目的とした読み聞かせの会や親子グランドゴルフ大会が開催されている。読み聞かせは、PTAのOBによって始められ公民館や学校で月2回の読み聞かせ活動が実施されている。

公民館主催の「立石校区文化祭」や「校区体育祭」では、PTAも競技に参加したり運営をお手伝いしたりして連携を深めている。また、年に三回中学校区の中学校や小学校の三校のPTA交流会を実施し、児童生徒の健全育成に向け努力している。

12 今後の課題

- 学校・家庭・地域の三者の連携をさらに深め、安全で温かな地域の中で子供たちが夢や希望をもち、やる気・元気・根気の3つの気力で健やかに育ってくれることを願っていきたい。
- 会員数が700名を超し、地元出身者が2割足らずという中で会員同士が仲良く信頼関係を築き、学校支援の輪を広げていくことが大切だと考える。

